

夏の節電にご協力を

今夏の東京電力管内の電力需給は、節電の意識が定着したことによる効果などを織り込んだ見通しで、予備率3%以上が見込まれていますが、依然として予断を許さない状況です。

本市では、公共施設全体で電力使用量を22年度比で10%削減することを目標に取り組んでいます。皆さんも、引き続き節電への協力をお願いします。

なお、エアコンの控え過ぎなどによる熱中症には十分に留意してください。

環境政策課 ☎70・5620。

温暖化対策にもご協力を 家庭でできる 10の取り組み

(夏以外の取り組みも含まれています)

(全国地球温暖化防止活動推進センターが「家庭でできる取り組み10項目」として推奨している項目です)

1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する

カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、クールビズやウオームビズを取り入れることにより冷暖房の設定温度を工夫して過ごしましょう。

- 年間約33kgのCO₂の削減
- 年間で約1800円の節約



2 週2日往復8kmの車の運転をやめる

通勤や買い物の際にバスや鉄道、自転車を利用しましょう。歩いたり自転車を使ったりの方が健康にもいいですよ。

- 年間約184kgのCO₂の削減
- 年間で約9200円の節約



3 1日5分間のアイドリングストップを行う

駐車や長時間停車するときは車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の排出削減にもなります。

- 年間約39kgのCO₂の削減
- 年間で約1900円の節約



4 待機電力を50%削減する

主電源を切りましょう。長時間使わないときはコンセントを抜きましょう。家電製品の買い替えの際には待機電力の少ない物を選びましょう。

- 年間約60kgのCO₂の削減
- 年間で約3400円の節約



皆さんが「できる」「やってもいいな」と思う項目はいくつありますか。家族みんな協力しながら、取り組んでみてください。

5 シャワーを1日1分家族全員が減らす

体を洗っている間、お湯を流したままにしないようにしましょう。

- 年間約69kgのCO₂の削減
- 年間で約7100円の節約



6 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす

洗濯や庭の水やりのほか、トイレの水に使っている人もいます。残り湯利用のために市販されているポンプを使うと便利です。

- 年間約7kgのCO₂の削減
- 年間で約4200円の節約



7 ジャーの保温を止める

ポットやジャーの保温は利用時間が長いいため、多くの電気を消費します。ご飯は電子レンジで温め直す方が電力の消費は少なくなります。

- 年間約34kgのCO₂の削減
- 年間で約1900円の節約



8 家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房と照明の利用を2割減らす

家族が別々の部屋で過ごす、冷暖房も照明も余計に必要になります。

- 年間約238kgのCO₂の削減
- 年間で約1万400円の節約



9 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ

トレーやラップは家に帰ればすぐごみになります。買い物袋を持ち歩けばレジ袋を減らせます。

- 年間約58kgのCO₂の削減



10 テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

見たい番組だけ選んで見るようにしましょう。

- 年間約14kgのCO₂の削減
- 年間で約800円の節約



「ごみのないきれいな街づくり」をテーマに美化標語を募集します。環境政策課などにある応募用紙に標語1点と必要事項を記入し、9月6日までに同課へ直接か、各地区センター・寺尾いずみ会館・南部ふれあい会館・各児童館・図書館に設置の応募箱へ投函。

美化標語を募集

みどりのカーテン 写真コンテスト 作品募集

自宅などで育てたゴーヤなどの「緑のカーテン」の写真を集めます。作品は8月24日(土)に市役所1階市民ホールで開催する「あやせ環境展」で展示し、来場者による投票を行います。入選作品は8月下旬に同ホールへ掲示する予定です。国あやせ環境ネットワーク。

環境政策課 ☎70・5620。